

I. IMGU北海道統括支部ヴィジョン

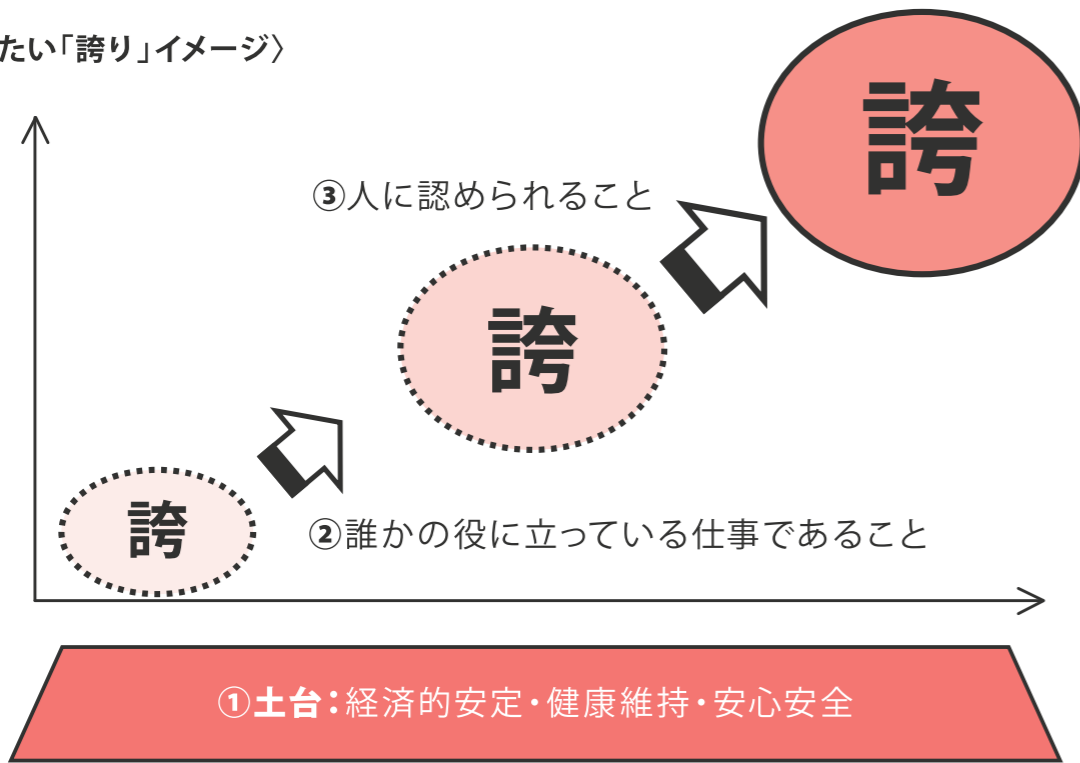
従業員が「誇り」と「自信」を持って働き続ける北海道随一の企業

札幌丸井三越、函館丸井今井、北海道百科のメンバーが、各企業での仕事の「やりがい」を感じ、そこで働く「働く労働条件、環境に満足」と「働くことが出来て良かった」と感じることで、「誇りに思う」という感情を「自信」を持って抱き、働き続ける企業を実現する

実現したい状態

- ①お客さま、地域社会にとって必要とされるやりがいのある仕事に従事しており、会社全体が目指す姿に向かって前向きに協力し合い、情熱を持って取り組んでいる状態
- ②労働条件、環境は北海道随一であり、全ての従業員が安心して働き続けられる状態
- ③従業員と経営、上司と部下、従業員間の対話や交流が十分に図られ、闊達な議論が行われる環境であり、風通しの良い社内風土である状態
- ④自分自身の成長や自己実現を実感しながら、会社に貢献している状態

〈実現したい「誇り」イメージ〉



〈労働組合として「誇り」を高める活動〉

全ての活動の原点は「VOICE活動」メンバーの声・想いからスタート!

メンバーの声・想い

	指標	活動項目	取り組み項目	主な活動
①	「誇り」の土台 経済的安定 健康維持 安心安全	1.労働福祉活動	人事賃金制度、働く環境整備	労使協議会(春の交渉等)、労使部会(労使通年協議等)
		2.ダイバーシティ推進活動	職場環境整備、健康管理、時間管理	安全衛生委員会、時間管理委員会、ハラスメント防止対策委員会
		3.政治政策政治	多様性、安心して働き続けられる環境整備	共済会、育児・介護・疫病サポート、UAZ組織内議員支援
		4.経営対策	経営チェック&サポート、戦略浸透、現場課題解決	経営懇話会、職場懇話会
② ③	「誇り」の積み上げ 誰かの役に立っている仕事であること 人から認められる仕事であること	5.広報	組合活動共有、福利厚生情報発信	広報誌(新聞、IMGUNews)、HP、LINE、Yammer
		6.教育サポート	能力開発、キャリア&ライフ支援	自己啓発支援制度、ユニオンプラン、キャリア&ライフセミナー
		7.レクリエーション	一体感醸成、コミュニケーション活性化	団結会、スポーツレク、レクリエーション補助制度
		8.社会貢献	地域貢献、社会貢献(社会福祉・資源環境保護・災害支援)	地域支援施設サポート、地域スポーツ振興、愛の募金

II. 第10期北海道統括支部の運動方針の考え方

環境認識

札幌丸井三越	函館丸井今井	北海道百科
企業ヴィジョン実現、年度計画達成と黒字転換を目指し、全従業員が「おもてなしリーダー」となる戦略をスタートしました。一方、極めて厳しい業績が続く中、改善に向けた事業・収支構造改革のひとつとしてコンタクトセンター(CC)事業などがスタート、働き方は店頭販売を中心とした業務や支援から、テナント伴走や外販、内製化業務、CC運営など多様化が進んでいます。	3か年計画で掲げる将来店舗の実現、黒字転換を目指し、第一ステップとして組織改正、収支構造や働き方改革等を具現化すべくスタートしました。特に最も重要とする全員の販売意識改革を中心とした、店舗運営や業務の変化が進んでいます。	中期計画のもとに、各事業や店舗拡大の戦略が推進される中、働くメンバーは約100名に拡大しました。さらなる新規出店が計画されていることや、それらを支える事業基盤整備など、様々な取り組みが推進されるなど、事業の拡大、働き方・働く環境の変化が進んでいます。

運動方針の考え方

各社が転換期を迎える中、メンバー一人ひとりが企業戦略に対して理解度・納得性を高め、自分たちの企業のあり方、労働条件や働く環境を自らの意志と行動を通じ、主体的に「より良くする」ことが進められるように、「VOICEサイクル」を重点取り組みとして、第10期組合活動を推進します。

〈第10期IMGU重点取り組み VOICEサイクル〉



札幌丸井三越	函館丸井今井	北海道百科
『未来を拓く、みんなで作る』... 企業維持の前提となる早期黒字化、収益基盤構築が必須であり、達成するための戦略を着実に進め、成果に結びつけていく必要があります。この中で、メンバーの働く環境や働き方は、変化が進んでいます。私たち自身も変化に順応し、自らがキャリアを考え、未来にありたい姿を創造する岐路に立つ、そのサポートとなる活動に取り組めます。	『未来へ、全員で意識・行動を変えよう』... 企業存続、発展のためには、将来目指す店舗の実現や黒字転換を目標とし、全従業員が当事者意識をもち取り組むことが重要です。販売意識改革を中心とする新たな店舗運営や業務の精度向上を通じ、成果に繋げていく、その大きな変化に挑戦する、頑張るメンバーを応援し、悩みには共に寄り添い、考える活動に取り組めます。	『みんなの声を繋ぎ、未来を切り拓く』... 中期計画で掲げる大きな目標の実現へ、みんなの声を繋ぎ合わせ、「労働条件の向上」、「職場風土の改善」に向けた具体的な労使協議や活動に取り組めます。未来に向けた中期計画の取り組み精度を向上させるための、業務を推進する環境づくりや、コミュニケーションを活性化させる活動に取り組めます。

〈IMGUの活動期間と役員任期の変更～「1期・1年」から「1期・2年」へ〉

第9期では、これからの活動期間と役員任期のあり方についても議論を行ってきました。グループ内外の環境変化が激しい現在においては、労働組合の活動も柔軟に対応させながら、さらに進化させていくこと、また主体的に活動へ参画し組織を支える人財を育成していくことが必要です。したがって、第10期からは、活動計画の精度向上、活動内容の進化、組織を支える人財育成への寄与を主な目的として、活動期間および役員任期を、従前の「1期・1年」から「1期・2年」へと変更しています。